

## 下平川小学校「下平川棒踊り」伝承活動の取組

1 学校名	知名町立下平川小学校
2 学年・人数	1～3年生 31人
3 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 ア 日時 毎年の7月～9月に計7回 イ 場所 下平川生活館（公民館）、体育館、校庭など (2) 発表の日時 毎年の下平川小学校運動会
4 伝承に取り組んでいる郷土芸能について	(1) 名称 下平川棒踊り（しもひらかわぼうおどり） (2) 由来（参照：知名町文化協会創立40周年記念誌 平成28年） かつて1300年代後半から沖永良部島を治めていた世之主が1416年に自刃した際に、臣下が墓石を作って篤く弔った。その石碑の完成を喜び、刀の鞘を外して2人組になり、互いの刃どうしをたたき合って祝った。 (3) 構成等 踊り手が2人ずつ対になり向かい合って、刀を模した竹の棒どうしを互いにたたいて踊る。唄と三線に加えて、踊り手が掛け声を合わせる。
5 文化財伝承の取組において地域との連携や工夫した点	(1) 確実な継承のための、学校の体制づくり ア 実施学年を1～3年生として、毎年の教育課程に明記する。 イ 3年生の総合的な学習の時間で、校区の伝統芸能・方言・先人等と関連付けて、年間を通して学ぶ。 (2) 地域との連携 ア 地域人材の確保 コミュニティースクールの学校運営協議会委員の協力を得て、学校応援団の地域人材リストを作成し、踊り・島唄・三線（三絃：さんしる）等の講師を依頼する。 イ 地域講師による指導 生活館での練習、学校での練習ともに、下平川棒踊り保存会の会員をはじめとした地域人材からの指導を受けている。
6 取組の様子	   <p>生活館での練習                      学校での練習                      運動会で披露</p>
7 感想・意見	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の皆さんに教えてもらったときに、褒められて嬉しかった。</li> <li>棒を友達と合わせたり、元気よく掛け声したりするのが楽しかった。</li> <li>運動会で踊ったときに、「上手だね。」と言われて嬉しかった。</li> </ul> <p>【地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教員が児童と一緒に覚えて、嬉しかった。来年もぜひ踊ってほしい。</li> <li>地域で棒踊りをする機会が減ってきているので、運動会で披露してくれるのがとてもありがたい。</li> </ul> <p>【教員】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方々が教えてくださることで、児童への継承が叶っている。教員が伝統芸能を指導するのは難しいことから、とてもありがたい。</li> </ul>